

平成26年10月10日

記者発表資料

(県政・横須賀市政記者クラブ・鎌倉市広報メディアセンター同時発表)

デング熱の国内感染症例の発生について（第3報）

平成26年10月9日(木)に、鎌倉市内の医療機関から海外渡航歴のないデング熱の患者の届出があり、同日、県衛生研究所で確認検査を行ったところ、デング熱の患者であることが確定しましたのでお知らせします。

1 患者について

居住地 鎌倉市
年齢・性別 30歳代・男性
発症日 10月3日(金)
病状 発熱、発疹、血小板減少、白血球減少
経過 10月3日(金) 発熱
10月7日(火) 鎌倉市内の医療機関を受診

2 行動歴について

患者の聞き取り調査より、海外渡航歴はなく、東京都新宿区の新宿中央公園周辺において蚊に刺されたが、時期は不明。発症後は蚊に刺されていないとのこと。

3 県民の皆さまへ

- 海外渡航歴がなく、国内でデング熱に感染した方が、日々増えていますが、現在のところ、神奈川県内で蚊に刺されたことによる感染は確認されていません。
- 極力、蚊による虫刺されに注意し、もし刺されて高熱が続いたら、医療機関を受診しましょう。
- 日中に屋外に出かけるときは、肌の露出を極力避け、蚊に刺されないように長袖、長ズボンを着用し、素足のサンダル履き等も避けましょう。
- 虫除けスプレーを使用し、屋内でも蚊に刺されないように注意しましょう。

(問い合わせ先)

神奈川県保健福祉局保健医療部健康危機管理課

課長 原田 電話 045-210-4790

感染症対策グループ 浜辺 電話 045-210-4791

神奈川県鎌倉保健福祉事務所

保健予防課長 小枝 電話 0467-24-3900